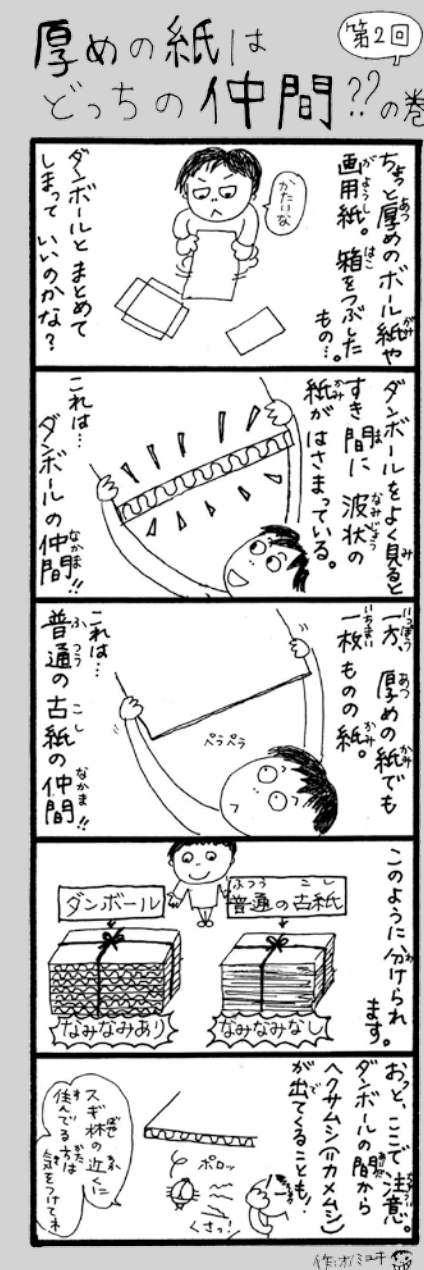


高島市ごみ減量大作戦～紙ごみ減量プロジェクト～ イメージキャラクター募集

高島市では、平成23年度から燃やせるごみを3年間で3千トン減らすことを目標に掲げ、高島市ごみ減量大作戦～紙ごみ減量プロジェクト～に取り組んでいます。プロジェクトが2年目に突入する今年度、より広く市民のみなさんに活動を知っていただくために、ごみ減量大作戦のイメージキャラクターを募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

応募資格	市内在住、市内在勤の方
応募方法	<p>1 A4サイズの白い紙に、キャラクターデザインを見やすい配色で作成し、そのキャラクターの愛称を記入してください。(デザインの手法は問いません。)</p> <p>2 A4サイズの紙に、応募者の、①住所②氏名③性別④年齢⑤職業または学校・学年⑥電話番号⑦キャラクターの説明⑧キャラクターの愛称の意味または由来を記入してください。</p> <p>※1と2を封筒に入れて、郵送または持ち込みでご応募ください。</p> <p>※作品は折れ曲がらないようにしてください。</p> <p>※封筒に赤字で、「ごみ減量大作戦イメージキャラクター」と書いてください。</p>
応募締切	6月29日(金) 必着
賞	<p>最優秀賞・・・1点 アイカ10,000円分</p> <p>★最優秀作品は、広報等に使用するほか、着ぐるみを作成し、イベントに使用します。</p>
発表	「広報たかしま」および高島市ホームページ
その他	<p>○応募作品は、ごみ減量大作戦のテーマにふさわしいもの、未発表のものに限ります。</p> <p>○応募点数は一人につき2点までです。ただし、1点ずつご応募ください。(2点応募の場合は、封筒2枚を使用)</p> <p>○採用作品の使用にあたって、デザインを一部修正、加筆する場合があります。また、デザインを採用した場合でも愛称を採用しない場合があります。</p> <p>○採用したキャラクターおよび愛称の著作権に関する権利は、高島市に帰属するものとします。また、使用に関して著作権は著作権者人格権を行使できないものとします。</p>
応募・問い合わせ先	<p>〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565 番地 高島市役所市民環境部 ごみ減量推進室 ☎(0740) 25-8123 FAX(0740) 25-8145 ✉kankyo@city.takashima.shiga.jp</p>



この事業は全国モーターボード競走施行者協会からの拠出金を受けて実施するものです。

資格商法の被害、 ふたたび

10年前に電気関連資格の講座を受講した。支払いは済んでいるのに、今頃になって「以前の講座が終了していないので、新たに50万円の資格講座の受講が必要」という電話がかかってきた。



しつこい資格講座の勧誘電話に悩まされてきたところ、30万円払えば「勧誘が来なくなるように名簿から名前を抹消できる」という電話勧誘を受けた。




【注意点】

- 過去に資格講座を申し込んだことのある人をターゲットにしている。
- 契約した人の名簿がいわゆる「カモリスト」として流通している。
- 名簿削除のためにお金を払っても勧誘は止まらない。

【アドバイス】

- ◎過去の契約が既に終了している場合は、取り合わずきっぱりと断る。
- ◎新たな金銭負担を求められても応じない。
- ◎断っている人への再勧誘は、法律で禁止されている。

生活相談課
☎(25) 8125



市長手帳

日本の良いモノ、日本の底力、高島にあり。

衣替えの季節となりました。昨年より、節電で夏季のクールビス衣料として注目されている伝統産業「高島ちぢみ」が、今年1月に特許庁の地域団体商標(地域ブランド)として登録されました。このことから、5月25日と26日の両日、奥琵琶湖マキノグランドパークホテルで、滋賀県知事をはじめ関係の方々をお招きして「びわ湖たかしまコレクション」が開催されました。「高島ちぢみ」は、布面に独特の凹凸ができるように織られているため、肌に密着せず、サラッとした肌触りで、汗をよく吸い、素早く乾燥させるうえ、通気性にも優れているのが特徴です。

この「高島ちぢみ」の生地を使い、デザイン性の高いステテコやシャツ、スカートなどのファッションショーや、レースや刺しゅう、染色などで装飾した、オリジナルステテコのコンテストなどが行われ、同じくクールビス・節電商品として注目されている近江扇子や帆布製品も組み合わせ、地域資源のPRを行いました。オリジナルステテコのコンテ

ストでは、全国から応募のあった作品233点の中から優秀な作品が表彰を受けられました。地域の伝統産業の普及と振興、「びわ湖源流の郷たかしま」の魅力を活かした取り組みを市内外にアピールできたことと思います。

さて、6月は「土砂災害防止月間」です。近年、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、「ゲリラ豪雨」と呼ばれる大雨が増加しており、全国各地で土砂災害を引き起こしています。土砂災害は、非常に恐ろしい災害です。これまで発生していないからと安心せず、危ないと思ったら避難を最優先してください。